

6 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和4年6月22日（水）
開催時間	午前10時00分
開催場所	市役所本館6階 大会議室
出席委員	浦上 教育長 水野 委員 岩井 委員 藤井 委員
出席職員	原田副教育長・小山教育監・太田次長・木下次長・川添教育政策課長・黒井学校教育推進課長・齊藤人権教育課長・山本学務給食課長・打抜教育センター所長・松田生涯学習課長・谷桂青少年会館長・岸安中青少年会館長

【浦上教育長】 それでは、ただいまより6月定例教育委員会を開催いたします。
本日の会議録署名委員に、水野委員を指名しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

なお、本日、村本委員からは欠席届が出ておりますので、よろしくお願ひいたします。

【浦上教育長】 それでは、5月定例教育委員会の会議録の承認につきまして審議いたします。

委員の皆様、何か質疑はございませんでしょうか。よろしいですか。

【全委員】 異議なし。

【浦上教育長】 それでは、全委員異議なしと認めます。よって、5月定例会会議録につきましては承認と決しました。

【浦上教育長】 続きまして、教育長及び教育委員の報告に移ります。

まず、教育長報告ですが、お手元の配布の資料のとおりでございますのでご確認ください。

（教育長報告）

5月20日（金）	定例教育委員会
〃	学校訪問（美園小学校、久宝寺小学校）
5月23日（月）	学校訪問（大正小学校、大正北小学校）
5月24日（火）	学校訪問（大正中学校、志紀中学校）
5月25日（水）	令和4年度 八尾市障がい児者問題協議会総会

〃	学校訪問（安中小学校、永畑小学校、志紀小学校）
5月26日（木）	令和4年度行財政改革推進本部会議【第1回】
〃	学校訪問（高美小学校、高美中学校）
5月27日（金）	学校訪問（八尾中学校、長池小学校、用和小学校、高美南小学校）
5月30日（月）	学校訪問（八尾小学校、西山本小学校、東山本小学校）
5月31日（火）	学校訪問（南高安小学校、高安西小学校、南高安中学校、曙川中学校）
6月2日（木）	学校訪問（曙川東小学校、曙川小学校、刑部小学校）
6月3日（金）	部長会
〃	校長会
6月6日（月）	学校訪問（南山本小学校）
6月8日（月）	八尾菊花ライオンズクラブ感謝状贈呈式
〃	オンライン授業視察（用和小学校）
6月11日（土）	大正小学校創立100周年記念式典（来賓）
6月14日（火）	亀井小学校運動会（来賓）
6月15日（日）	定例教育委員協議会
6月16日（木）	6月市議会定例会本会議（第2日）
6月17日（金）	6月市議会定例会本会議（第3日）
6月20日（月）	八尾地区協力雇用主会及び八尾地区保護司会への講演
6月21日（火）	文教常任委員会・予算決算常任委員会文教分科会

【浦上教育長】 5月9日（月）から学校訪問を行ってございまして、現在33校訪問させていただきました。あと10校ほどですが、6月8日（月）以降は、6月議会が始まりましたので余裕がなく、いまストップしている状況です。

6月8日（月）をご覧になってください。八尾菊花ライオンズクラブ感謝状贈呈式に出席させていただきました。毎年菊花ライオンズクラブさんから高額の寄付をさせていただいて学校図書に使ってくださいということで学校図書の補充に使わせてもらっています。この2つ報告しておきます。

それから、同日、オンライン授業視察ということで、用和小学校に行かせていただきました。私もこの4月から、オンライン授業はどうであるか等、今ICTの利活用、どのようにして学校で活用しているのか実際に見ておきたかったので、たまたま用和小学校でコロナの感染によって学級閉鎖等がありましたので、その時間に見せてもらいました。びっくりしたのが、オンライン学活といまして、今日は休み、学級は閉鎖しているけれども、おうちで子どもたちがどのように過ごしているのかを、オンライン上でちゃんと顔を見て、元気な姿を担任の先生が見てる、あいさつを交わすという、これは素晴らしいなと思えました。そのあと、国語の授業をされていました。小学生ですので、漢字の勉強をやっていましたけれども、後ろに黒板があって、先生が黒板で漢字の書き方とかを教えておられるんですが、それが子どものパソコンには画面全体に映っているということで、本当に教室でやっている授業みたいな雰囲気は私を感じたんです。これはすごい事だなと思えました。GIGAスクールで、オンラインをどんどん進めている最中ですが、もっともっと

効果的に、また有効に使える手立てを、みんなで考えていかないといけないと思っています。そういうことで、いきっかけだったなと思いました。

6月11日(土)ですけれども、大正小学校が創立100周年を迎えました。その記念式典に来賓として出席させてもらってご挨拶をさせてもらったんですが、2つの小学校、三木本小学校と太田小学校が合併して、100年前に大正小学校が創立されましたが、昔からの伝統が、今でも校歌に示すような形でですね、学校教育目標などを定めて教育実践されているのが、すごく私自身ぐっとくるものがありました。もうひとつは、小学校6年生の子が鼓笛隊を6年ぶりに復活したということで、演奏もしてくれました。すごく上手で、よかったなと思いました。

続いて、6月12日(日)です。亀井小学校の運動会の日でした。八尾市内はほとんどの学校が秋に運動会あるいは体育大会をするんですが、亀井小だけはこの春にされました。見ていますと、学年ごとといいますか、低学年1・2年、3・4年、5・6年と3グループに分けて、保護者が入れ替わっていくということで、こんな時期ですから、一斉にはできないというご配慮の下で開催されていました。ひとつすごく感動した話があるんですが、今から話させていただきます。私が実際に見た学年は3・4年だったんですが、その4年生のダンスのプログラムの中で、みんなが入場してきまして、みんなそれぞれ赤とか黄とか青とかのネッカチーフのようなものを持って、それを振って演技するんです。ちょうど私が座っている前に女の子がいたんですが、急に泣き出したんですよ。なぜ泣き出したのか私にはわからなかったんですが、側にいた校長先生が、実はあの子不登校なんです、よく運動会に来たと思います、とおっしゃいました。そこで、練習はどうしていたんですかと聞いたら、担任の先生が踊り方や振付をビデオに撮って、家に持って行って、その動画を見ながらその子が練習していたんです、とおっしゃられたんです。すごいことだなと思いました。子どもが運動会に出たいなという気持ちがあったんだと思いますけれども、一生懸命一生懸命、家で練習してたんです。ところが、なんで泣いたのかなと思ったときに、つまり、位置がわからない。全体練習に入っていないから、どう動いたらいいかわからない。自分の踊りはできているけれど、移動がわからないから急に泣き出した、とおっしゃいました。その時に、私をもっと感動したのが、関係する先生がすぐにそばに行って子どもを抱きしめて、ここはこうだよと伝える姿にすごく感動しました。これはやはり、学校という集団の営みの中で、先生と子どもの関係作りがうまくいっているんだと思いました。もうひとつ感動したのが、これ涙出ますよ。ダンスが終わって退場するときに、その子の位置がわからない。そこで同級生らしい女の子が、手をつないで一緒に退場したんですよ。この姿を見ていて、嬉しいな、こんなことができるんだと、素晴らしい実践だったと思います。その子にしてみたら、運動会に参加できたという、新たな一歩を踏み出したのではないかと、自信になるのではないかと思います。それを皆様に紹介したくて、長くなりましたけれどもお話しさせてもらいました。

それと、6月20日(月)、八尾地区協力雇用主会及び八尾地区保護司会への講演ということで、お話を30分ほどさせてもらいました。協力雇用主会というのは、皆様あまりご存知ないかと思うんですが、いろいろな罪を犯して刑務所に入っている方が出所して、就労する際に、その人たちを雇用する会社が八尾に28あるんですが、その会社の方々の総会に出席したということです。八尾市内では、協力雇用主会と保護司会、更生保護女性会、

BBS会の4つが、更生保護団体として認知されています。保護司会のメンバーも10人ほど総会に出席されていて、色々と情報交換もその場でされておりました。

以上、私の教育長報告とさせていただきます。

【浦上教育長】 続きまして、委員の皆様から、この間の活動状況について何かございました発言願えればと思います。何かございませんでしょうか。

【藤井委員】 6月6日(月)、桂中学校での脱いじめ傍観者教育を見に行かせていただきました。まだまだ新しくてきれいな建物で、その中で子どもたちがどんな様子で、特に今回はいじめ傍観者教育の授業に臨んでいるのかということを見させていただきました。1クラスしかない学校ですので、去年も見させていたいただいて、その前は体育館において全体でされているときに見させていたんですけど、今回は、こちんまりと1クラスでということであったんですが、例年そうですが、本当に真剣に動画を見ながら、思ったことを書きとるんですが、悩んで書いてるなというのが見てとれて、その考える時間が本当に大事なんだろうと思いました。あなたはAですかBですかということで挙手するシーンがあったんですが、そこで出した答え自体ではなくて、悩んでいるところがすごく学んでいるところだなと感じました。授業は本当にいいものだと思っておりますので、来年度以降も続けていかれるといいなと思いました。

あともうひとつは、6月7日(火)に教育センター内の教科書センターに行かせていただきまして、教科書展示を見させていただきました。教科書はもちろん令和2年度使用教科書と過去のもの、採択されなかった教科書も展示されていますので、比較したりといったことができるというのと、教育センターでは教育に関する専門書が充実しておりまして、本当に興味のある本ばかりだったので、時間の許す限りそこでずっと座って読んでいたいと思うぐらいのものだったんですが、場所的にあれですが、先生たちがもっとそこに通って、そんな本を手にとれるような場所だったらいいのにと感じました。教科書展示は素晴らしかったと思います。

以上です。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他の委員の皆様いかがでしょうか。

【水野委員】 私も、5月27日(金)、西山本小学校4年生の1組、2組の2クラスで脱いじめ傍観者教育に参加させていただきました。講師の先生が千葉からZoomで参加されていましたが、担任の先生がきめ細やかに通信状況等チェックをされておられました。藤井委員から先ほどAとBという話がありましたが、無料通信アプリでの投稿に対して、止めるよう投稿するかしないかという話ですが、4年生はほとんど止めるように投稿するんですが、中には、少ない人数ですが、投稿したら大変なことになるという子がいて、小学校4年生なりに皆で考えていくという場面があって、いじめを見るということについて、どうやって自分が考えていけばいいのかということをお話して、一生懸命最後のところで自分事として考えて書いておられるなと感じました。クラスの雰囲気とても暖かくて、私も見ていて楽しい気持ちになりました。子ども達も本当に真剣に取り組んでいて、やはりZoom

の授業や映像等はすごくアピールするものだと思います。

以上です。

【浦上教育長】 ありがとうございます。岩井委員どうぞ。

【岩井委員】 私も、藤井委員、水野委員と同じく6月6日(月)、長池小学校の4年生、それから6月10日(金)、大正中学校の1年生全員の脱いじめ傍観者教育の様子を見に学校訪問させていただきました。6月6日は村本教育長職務代理者も一緒でした。私は5月にも小学校を2校訪問させていただいて、その様子も報告させていただいていますが、今月も小学校、中学校どちらも、子ども達が非常に落ち着いた様子でドラマを見て、「いじめは良くないことで、いじめを止めるように無料通信アプリに書き込む」つまり「自分からいじめを止めるように行動を起こす」という選択肢を選ぶ子どもの割合が、非常に高く初めから9割を超えておりました。それで講師の先生は、この選択肢を選ばないとダメだとか、正解ではないというようなことにならないように非常に配慮しながら、子どもたち自身がこの授業をきっかけに「生活を振り返って学級の雰囲気をよくしたり、いじめをなくしたりするためにどんなことができるのか」、改めて「自分が行動できることを考える」というような「ねらい」を達成できるように、子ども達の本音のところに寄り添うように指導をしておられた点が非常に良かったと思いました。また、機会がありましたら、子ども達の授業後の感想を聞かせていただければと思っております。

それから、大正中学校の方は、この授業を、本館4階の音楽室と視聴覚室の間の壁を取り払った、普通教室6個分位はあるようなものすごく広い部屋に大型スクリーンを設置して学習していました。学びの環境が素晴らしく整っていて、びっくりいたしました。

それから、6月17日(金)、先ほど藤井委員が教育センターで教科書展示を見られたということですが、私は家から近い八尾図書館でも開催されているということでしたので、そちらに行かせていただきました。入口近くの一丁目につきやすい場所に教科書の展示コーナーを作ってくださいました。レイアウト等も魅力的に工夫され、それに引き寄せられるように私も教科書を見せていただいていたのですが、私がいた30分ほどの間にも図書館に来られた市民の方々がたくさん入れ替わり立ち替わり教科書を見ておられました。見られたら、記入用紙が置いてあってその番号に丸を打つようになっているのですが、見られた人数の実数は多分それ以上で、市民の方々の教科書また教育への意識や関心が非常に高いのだということを確認いたしました。展示期間中、八尾図書館には大変お世話をかけますが、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはございませんか。

今、3人の委員の皆様から報告していただきましたが、それぞれ事務局の担当から感想等ありましたらお願いします。どうでしょうか。

【打抜教育センター所長】 教科書展示につきまして、ありがとうございます。現在教育センターと八尾図書館という形で展示をさせていただいておりますが、八尾図書館につき

ましても、できるだけ市民の皆様が手に取って見ていただきやすくなるような形で配慮して展示をさせていただいております。教育センターにつきましては、なかなか場所的なこともあって、見ていただく機会が限られているところですが、教職員研修を実施しておりますのでそういった機会もいかながら多くの教職員にも見ていただけるように工夫していきたいと思っております。藤井委員からありました教育センターの教職員向け図書にしまして、教職員が研修にまいります。その際に、研修の部屋に、その日の研修のテーマに応じた図書を展示させていただいて、できるだけ多くの教職員に見ていただけるように工夫しております。今後も教育センターにありますさまざまな図書を、多くの方にご覧いただけるように工夫を重ねていきたいと考えております。ありがとうございます。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他には事務局からないですか。

【齊藤人権教育課長】 脱いじめ傍観者教育につきまして、委員の皆様、お忙しい中ありがとうございます。終わったあとの子どもの感想ですけれども、小学校ですと「ドラマを見て、悪口のようなことを言われる子がいたら、すぐに注意していきたいと思いました」ですとか、中学生でしたら「いじめを予防するために日頃からクラスの雰囲気をよくするというのは、すごく効果があると思いました」といった感想です。そして全体にアンケートを取っているんですが、今年度については集約中ですが、例年ですと「自分の考えは深まりましたか」というところで肯定的な意見が9割、そして「クラスにいじめが起こるかは、そのクラスの日頃の雰囲気が影響すると思いますか」というものについても、肯定的な意見が9割となっていますので、これについては次年度以降も続けるほうが良いと考える次第です。ありがとうございました。

【浦上教育長】 ありがとうございます。どうぞ。

【小山教育監】 委員の先生方ありがとうございます。脱いじめ傍観者教育については、私も校長の時に子どもたちにさせていただいた時の感想で伝えさせていただいておりますが、子どもたちの雰囲気、肯定的なアンケート結果があったといっていますが、子どもたちがどれだけ絆を作っているか、そもそもそこを学校の基盤に据えた学校教育というものが本当に必要だということで、生徒指導でいうと成長を促す指導、子どもたちが絆をどれだけ深めるのかを、教員がしっかりと仕掛けを、いろんな授業や教育活動の中で仕掛けていくことが大切だと思っております。その結果、いじめだけではなく不登校なども起きにくい学校づくり、魅力ある学校づくりにつながったかなと思っております。またいろいろとご意見を聞かせていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

【浦上教育長】 ありがとうございます。ほかに委員さんからないですね。それでは委員報告は終わりたいと思います。

{報告事項}

【浦上教育長】 では続きまして、報告事項に移ります。「いじめの重大事態事案への対応について」につきましては、八尾市個人情報保護条例第 14 条第 1 号の当該個人の正当な権利利益を侵害するおそれがあると認められるため、公開可能な時期が来るまでは非公開とすべき内容となりますので、この報告につきましては非公開といたします。よろしいでしょうか。

【全委員】 異議なし。

【浦上教育長】 全委員異議なしと認めます。よって、本報告については非公開とすることにいたします。

以上、公開部分の審議は終了いたしました。傍聴の皆様はご退場いただきますよう、よろしく願いいたします。

(傍聴者退場)

(以下、非公開報告)